

地域研修(青森県) 研修カリキュラム

□ : 基本単元

□ : 追加単元(受講は任意)

□ : 演習単元

区分	単元		時間 (目安)	単元の概要	講師
12月6日(月) 1月12日(水) オンデマンド講義	1	防災行政概要	27分	防災活動全体の流れと個々の活動の基礎的な知識を学ぶ。	内閣府
	2	災害法体系	42分	防災活動の前提となる法律を学ぶ。	内閣府
	3	防災計画	25分	防災計画の基本的な知識を学ぶ。	内閣府
	4	地域の災害特性	56分	地域の災害特性(地域の脆弱性含む)、想定される被害状況とその発生メカニズムを学ぶ。	青森地方気象台
	5	警報避難の枠組み	49分	避難情報判断、住民伝達、避難行動などについて、「避難情報に関するガイドライン」を中心に学ぶ。	内閣府
	6	被災者支援の枠組み(A) (災害救助法と仮設住宅)	59分	災害救助法の概要や応急仮設住宅(建設型、賃貸型等)の提供業務の仕組みと概要について学ぶ。	内閣府
	7	被災者支援の枠組み(B) (避難生活支援)	45分	災害救助法に基づく避難所の開設・運営業務及び多様な被災者への対応について、ガイドラインや事例を交えて学ぶ。	内閣府
	8	被災者支援の枠組み(C) (生活再建支援①)	49分	住家の被害認定調査や罹災証明書交付業務の概要について学ぶ。	内閣府
	9	被災者支援の枠組み(D) (生活再建支援②)	13分	被災者生活再建支援法の概要について学ぶ。	内閣府
	10	災害応急対策	27分	災害発生時の初動対応や心得について学ぶ。	内閣府
	11	災害ボランティア	23分	行政と災害ボランティアの連携について学ぶ	内閣府
	12	災害対応力を強化する女性の視点 ～男女共同参画の視点からの防災～	52分	「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」を踏まえ、男女共同参画の視点からの防災の取組について学ぶ	内閣府
	13	新型コロナウイルス感染症対策に配慮した避難所運営のポイント	30分	新型コロナウイルス感染症対策に配慮した避難所運営のポイントについて学ぶ。	内閣府
1月19日(水) オンラインで演習	1	災害対応過程と態度を学ぶ	90分	実際の災害発生時の地方公共団体の対応事例を題材に、事前対策や災害対応に対する心構えを学ぶ。	事務局
	2	災害対策本部における対応	120分 ※10分休憩含む	特定状況や課題に対する災害対策本部としての対応目標の設定及び対策立案を中心とする災害対応上のポイントを学ぶ。	事務局 重川委員
	3	全体討論(ふりかえり)	70分	研修全体を通じて学んだことから、地域の防災力向上や備えに反映させるべきことを受講者間で考える。	重川委員